

## 自転車盗難にご用心！

暖かい日が続くようになり、近隣へのお出かけに自転車を使う機会が増えていませんか？実は春から夏にかけては自転車の盗難が増え、駐輪時や保管などに特に注意が必要な時期です。被害は年々減少傾向にはありますが、年間犯罪認知数で一番多い「窃盗事件」の3割強を占める約18万件と断トツの件数であり、約3分に1台の被害が発生している非常に遭遇しやすい犯罪です。今回は、対策方法などを紹介しますので、被害に遭わないようにしましょう。

### 自転車盗難事件の傾向は？

- ・被害車両の約4割は施錠した状態でも盗難されています。
- ・発生場所は、住宅敷地内（屋外）での被害が4割強と最も多いです。
- ・24歳以下の若年層による盗難が半数以上を占めており、突発的犯行の傾向があります。
- ・高価な車両だけではなく、様々な価格帯の車両が盗まれています。

### 対策の基本はやっぱりロック（鍵）です

#### ①必ず複数ロックをしましょう！

自転車にもともと付いているシリンダー錠や馬蹄錠は簡単に破られてしまいます。犯人が最も嫌がることは解錠に手間取って時間がかかることです。より防犯性の高いU字ロックやワイヤー錠、チェーン錠などを併用することで盗難の抑止力が高まります。



#### ②自宅敷地内でも油断しない！

自宅駐輪中に被害に遭った車両の約4割が未施錠でした。被害を防ぐためにも鍵のかかる物置などに自転車をロックをした上で駐輪しましょう。また、駐輪場所や死角になる場所にセンサーライトを設置すると、空き巣対策も兼ねてより効果的です。

#### ③短い時間でも必ず施錠しましょう！

被害の約8割は未施錠が原因でした。「ちょっとコンビニで買いものをするだけだし、店内からも見えるから」と、ついロックをしないまま駐輪すると危険です。店内から自転車が見えるということは、外からもあなたが見えるということです。レジで支払いをしている姿を見ながら、一瞬で盗むことができます。

### 必ず防犯登録をしましょう！

防犯登録は盗難を未然に防いでくれるものではありませんが、盗難の被害に遭って乗り捨てられた場合などの早期発見、返還に役立ちます。店舗での購入であれば同時に防犯登録もしてくれますが、ネット通販やリサイクルショップなどで購入の場合は自分で登録する必要がありますので注意しましょう。



### もし被害に遭ってしまったら

防犯登録の登録カード控えと本人確認のための証明書（免許証など）を持ってお近くの警察署または駐在所に行き、被害届を提出してください。

不審者や不審車両を見かけたら警察署・最寄りの駐在所または役場総務課までご連絡を！

苫小牧警察署 ☎ 0144 ㊟ 0110 追分駐在所 ☎ ㊟ 2003 安平駐在所 ☎ ㊟ 2339

早来駐在所 ☎ ㊟ 2030 遠浅駐在所 ☎ ㊟ 2211 役場総務課 ☎ ㊟ 2511